

## 設計までの経過

設計事務所は、プロポーザル方式（設計の考え方や実績、提案内容などによって選ぶやり方）により(有)羽子田設計事務所に決定しました。

設計にあたっては、従来のように設計事務所と行政だけで進めるのではなく、計画づくりの段階からPTA・先生方に参加してもらい意見をお聞きしながら設計を行う、ワークショップという進め方をしました。ワークショップは、4回実施しました。その中には、児童に参加してもらい、新名和小学校のメモリアルホールに残したいものを3小学校の中で探したりしました。

平成18年4月から校舎等の取壊し工事を行い、取壊しが終わり次第新校舎の建築を行ないます。完成予定は平成19年3月です。工事期間中は、周辺地域の方々にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご協力のほどよろしくお願ひします。



ワークショップの様子



## 多目的階段教室

⑦

